

日本共産党

中央区議団ニュース

発行 日本共産党中央区議会議員団 中央区築地1-1-1 中央区役所9階 TEL 3546-5563 FAX 3546-9570

ご意見・ご要望をお寄せください

ホームページをご覧ください HPアドレス http://www.jcpchuo-kugidan.jp

保育の「量」だけでなく「質」も確保し、「子どものための保育」を区立認可保育所増設で

日本共産党区議団



質問する奥村あきこ議員

11月22日から12月3日まで、区議会第4回定例会が行われました。11月26日には、奥村あきこ議員が日本共産党区議団を代表して一般質問に立ちました。
奥村議員は、中央区での認可保育園待機児が537人(2013年10月末現在)となっている実態を示し、認可保育所増設による待機児解消を求めました。区長は「認可保育所を中心に、認証保育所もバランスよく配置する」と答えました。
奥村議員は、認証保育所について、保育士数、面積等が国基準より低いと指摘し、「認証はあくまでも期限付きの制度として位置づけ、恒常的な制度とすべきではない」と問いただしましたが、区長は「認証は有効な制度」と、安上がりな認証保育所制度を擁護しました。

所有地を活用して 待機児ゼロに

また、奥村議員は所有地活用について、北区が都営住宅跡地に認可保育所を開設する例をあげ、「都に対して絶えず情報公開を求め、所有地活用の要望を伝えること」を求めると、区長は「情報提供を求めていく」と述べました。



広々とした区立つくだ保育園の園庭

- 【質問事項】
1. 国民の目・耳・口をふさぐ秘密保護法案について
2. 国の責任を投げ捨て、国民に負担を押しつける社会保障改悪について
3. オリンピック・パラリンピック東京開催による影響と中央区のまちづくりについて
4. 出口が見えず、泥沼化した築地市場「移転」問題について
5. 公的責任による認可保育を軸とした子育て支援策の拡充について



と厳しく迫りました。区長は「事業者が人件費を削減しているような状況はない」と答えるにとどまりました。
子どもの豊かな成長・発育のため、園庭の必要性をうったえると、区長は「園庭等の確保に努めていく」と答えました。

国民の目・耳・口をふさぐ 秘密保護法案は廃案に

奥村議員は、安倍政権が国民

第2副区長の選任に反対しました



おぐり智恵子

中央区では、現在副区長を二人おいています。今定例会に第2順位の吉田不曇副区長について3期目の選任を行いたいとして議会の同意を求める議案が提出されました。

の反対を押し切って強引に成立させようとしている「秘密保護法案」について問題点を指摘し、区長も反対するよう求めました。
区長は「安全保障と知る権利との関連において非常に重要な問題」との見解を示しつつも「国の責任のもとで検討されていくべきもの」と述べ、「反対」の意思を示しませんでした。

しようか。また、副区長の年額給与は約1690万円、退職手当を含めれば、4年間で7930万円です。一人制になれば、約八千万円の節減となります。

現在、中央区では、無秩序な大規模マンション乱立など大型開発優先のまちづくりが進行し、こうしたまちづくりを担っているのが吉田副区長です。

現在二十三区で二人副区長をおいている区は11区しかありません。中央区の人口の6倍を超える練馬区や足立区でさえ副区長は一人です。11区は一人、千代田区はゼロです。人口13万人の中央区では、一人副区長体制で十分ではないで

日本共産党区議団は、中央区のまちづくりを、都市の成長管理による持続可能なまちづくり、ヒューマンスケールのまちづくりへ転換するよう求め、吉田副区長の選任同意について反対、私(おぐり)が本会議で意見を表明しました。

泥沼化した築地市場「移転」計画と「特定街区」の大サービスについて

志村たかよし

豊洲新市場予定地の土壌汚染は、次々と新たな疑惑が専門家から指摘されていますが、このほど行われた「豊洲新市場」建設工事の入札は不調に終わり計画が大きく延びる可能性が生じています。一方、区が作ろうとしている「築地新市場」建設も入札が不調となり工事が遅れることになりました。

このように築地市場「移転」計画は泥沼化しています。この泥沼から抜け出す道は、築地市場の老朽化対策などの整備を現在地でおこなうことだと思えます。

しかし、区長は一般質問で「豊洲新市場は都の責任において確実に対応すべきもの」「築地新市場の開業に向け総力をあげる」など「移転」を前提とした答弁を繰り返すだけでした。

またまた中央区による

「特定街区」の大サービス

11月7日、中央区都市計画審議会（区計審）で、日本橋本町二丁

目の三井不動産や武田薬品工業などがおこなう開発計画を中央区が「特定街区」と位置づけ、現在の規制を緩和し大きな超高層ビルが建てられるなどの大サービスを与える手法について審議しました。

区計審の委員である私は、そもそもこの計画の場所は、10数軒の地権者に細分化されており、大型ビルは建てるのができなかったが、「特定街区」などの中央区の大サービスを見込んで、三年前に三井不動産（株）や武田薬品工業（株）がこれらの土地を取得して事業者になったことやCO2の大量排出で地球温暖化対策に逆行する問題など指摘し反対しました。



日本橋本町2丁目再開発の完成予定図

企業へ大サービス 区道廃止議案に反対

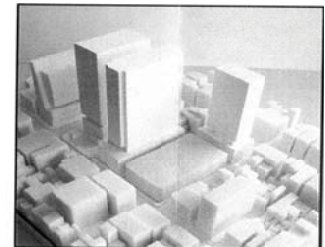
加藤ひろし



写真(上)は重要文化財の高島屋。この建物は保存し、昭和通り側に、27階高さ160mのビル、山本山のビルのある街区に35階建、日本橋交差点角の街区に33階建（高さはともに180m）の超高層ビルを建てる計画。

現在、日本橋高島屋を中心に、超高層ビル3棟を建設するという巨大な再開発事業がすすめられています（写真参照）。コレド日本橋ビルよりも高い建物となります。これは、区道を廃止しなければできない再開発です。「区道を廃止」し、ひとつの街区にして高さ

180メートルの事務所ビルを建設する計画です。この「区道廃止」について、11月29日に開催の環境建設委員会で審議しました。私は、区が原則としている「区道は貴重な財産であり、区道の改廃は『原則禁止』」という方針を貫き、区道廃止で再開発業者に恩恵を与えるようなことはすべきでないと厳しく批判し、「区道廃止」に反対しました。



模型は完成予想。中心にある低い建物が高島屋、左奥にあるのがコレド日本橋。

おぐり智恵子（6期）党区議団団長
区議会区民文教委員会委員
地域活性化対策特別委員会委員長
[活動地域]日本橋、茅場町、兜町を除く日本橋地域全域



志村たかよし（3期）区議団幹事長
企画総務委員会副委員長・議会運営委員会委員・築地市場等街づくり特別委員会委員・東京オリンピック・パラリンピック対策特別委員会委員・都市計画審議会委員・青少年問題協議会委員
[活動地域]築地を除く京橋地域全域



加藤ひろし（1期）区議団政務調査委員長
環境建設委員会委員
少子高齢化対策特別委員会副委員長
都市整備公社評議員
[活動地域]勝どき・豊海・晴海・築地



奥村あきこ（1期）区議団会計
福祉保健委員会委員
防災等安全対策特別委員会委員
消防団運営委員会委員
[活動地域]月島・佃

